

Post コロナ社会 提案公募研究プログラム

- Visionaries for the New Normal - 募集要項

I. 趣旨

COVID-19 の世界的流行は、これまでの生活様式を覆すほどに、大きな影響を全世界にもたらしました。世界においては、既に感染拡大防止を目的とした行動制限から働き方、バリューチェーン、サービスに対するニーズ、テクノロジー等が変化しています。とりわけ大学業界においては、従来の「対面」での教育活動が大きく制限される中で、オンライン教育が急速に普及し、大学教育の在り方を根本的に考えざるを得ない状況となりました。また研究現場ではウェビナーの開催が増加し、場所や距離の制約を超えた研究交流・研究発表ができる環境が生まれる大きな変化も起こりました。

今後感染が終息したとしてもそれら全てが従来社会の様式に戻ることはなく、New Normal として定着し、さらなる変化を遂げていくことが予想されます。

よって、本大学がこれまで目指してきた新たな共生社会に向けての価値創造研究を進めるにあたっては、引き続き、今次の COVID-19 の感染が拡大した社会（With コロナ社会）だけでなく、感染終息後の新しい社会（Post コロナ社会）を見据え、本プログラムの募集を行い、Post コロナ社会における課題解決、価値創造に貢献する多様な研究を推進し、研究大学として社会への貢献を行うこととします。

II. 募集内容

1. 助成対象：

新しい大学教育手法に関する研究から、感染症の感染防止対策、文化・経済・倫理規範等社会に与える影響まで、Post コロナ社会における課題解決、価値創造に貢献する多様な研究を募集します。具体的には、本プログラムの趣旨を踏まえて、次のような研究を想定しています。

A群 新しい大学教育手法に関する研究

※あらゆる学術分野における新たな教育手法の提案、実践、効果検証等の取り組みを含む。

- (1) オンラインと対面のハイブリッド教育手法に関する研究
- (2) 反転授業の効果検証に関する研究
- (3) データに基づく教育の最適化に関する研究
- (4) VR を用いた実験・実習教育に関する研究
- (5) 学習管理システム（LMS）の導入と習熟度の可視化に関する研究
- (6) その他、一貫教育等を含めた新しい教育手法に関する研究

B群 Post コロナ時代に資する研究

- (1) 感染症の予防・治療につながる医薬品や機器装置、対策等の調査研究
- (2) 人々の新しい生活様式や心理の変化に関する研究
- (3) 観光、イベント、芸術活動等の諸文化活動に関する研究
- (4) 経済的諸課題に関する研究
- (5) 倫理的／法的／社会的課題（Ethical, Legal and Social Issues）に資する研究
- (6) 新型コロナウイルスや新型肺炎に関する言説や科学コミュニケーション等の研究
- (7) その他、本プログラムの趣旨に合致する研究

2. 申請資格：

立命館大学の教授、准教授、専任講師、任期制教員（教授・准教授・講師・助教）、特任助教、初任助教、特別契約教員（教授・准教授）、特別招聘教員（教授・准教授）、特別招聘研究教員（教授・准教授）、研究教員（教授・准教授・助教）、専門研究員、初任研究員、研究員

個人またはそれらで構成されるグループ。

* 国内外の他の研究機関の教員がグループに加わることも可とします。

* 代表者としての申請は A 群、B 群それぞれ 1 件までとします。

3. 研究費および用途：

1) 1 研究課題につき、500,000 円～2,000,000 円を上限に研究経費を助成します。（予算総額 20,000,000 円）。

上記の金額を上限として申請時に希望研究経費を記載して頂きますが、審査時に研究経費の用途が不適と見なされた場合には、減額となる可能性もあります。

2) 研究経費の用途は、旅費（国外・国内）、図書資料費、機器備品費、アルバイト等謝金、消耗品費、印刷・製本費など、研究計画の遂行に必要な経費および研究成果の取りまとめに必要な経費を対象とします。

3) 対象外の経費や目的外の使用などは認めません。A 群研究に関しては、従来から行われる一般的な「教育活動」への執行は認められず、「新しい教育手法に関する研究、実践、検証」に必要な経費にのみご活用いただけます。

* 研究経費の執行管理は、「研究費執行ガイドブック」に基づき、研究部各リサーチオフィスが行います。

4. 研究支援対象期間：

2021 年 9 月～2022 年 3 月末日

5. 報告書の提出、その他：

1) 研究成果の報告

実施期間終了後に研究成果報告書を提出していただきます。書式や方法については、採択後に通知いたします。報告書は研究部 HP 等に掲載し全学に公開することを予定しています。なお、研究成果の内容によっては学園全体で取り組むべき提案として検討するため、別途ヒアリング等させていただく場合がございます。

2) 成果発信の協力

本事業における研究成果は積極的に社会において認識され活用されることが望ましことから、立命館学園として企画するシンポジウム、フォーラム、RADIANT 等の発表や広報物を通じた情報発信にご協力いただきます。

III. 審査

1. 審査方法：

「申請調書」に基づき、研究高度化施策に関する審査委員会で審査体制を確立し、

書類審査を行います。なお、研究計画についてヒアリング等を実施させていただく場合もあります。

2. 審査基準：

A群、B群それぞれ人文社会科学系、自然科学系、学際系に分かれて下記のポイントを中心に審査を行い、総合評価します。（申請調書に設けた「人文社会科学系、自然科学系、学際系」の選択肢で分類）

1) 研究目的、研究の必要性

- ① Postコロナ社会において学術的に大きな貢献が期待できる、または教育、科学技術、産業、文化等、幅広い意味で社会に与えるインパクトが期待できる等、推進すべき重要な研究課題であるか。
- ② 研究の課題設定に、新規性や優位性が認められるか。

2) 研究計画・方法

- ① 研究目的を達成するため、研究計画は十分練られたものになっているか。
- ② 研究対象、研究手法やもたらされる研究成果等について、新規性、優位性やインパクトが認められるか。
- ③ 研究計画の実現性（COVID-19の感染拡大/収束に影響を受ける計画の場合、代替案等が示されているか、また適切であるかどうか。）

3) 関連する研究成果・業績の状況

- ① これまでの研究成果・業績等から見て、研究課題に対する高い遂行能力を有していると判断できるか。

(留意事項)

本プログラムの審査は多様な専門分野の審査員が行いますので、出来る限り、提案いただく研究の意義、及び具体的な研究方法について分かり易い記載をお願いいたします。

3. 申請方法：

所定の様式に基づき、以下の Web ページから申請を行う。

<https://sdb.ritsumei.ac.jp/hibiki/BRDDocument.do?func=insert&binderId=11722>

※Web 上で「業務開始ボタン」を押してステータスが「申請済」になった時点で受付が完了します。また、各提出先のリサーチオフィスにて申請された内容が確認された際に「受理」のメールが研究者宛に届きます。

※Web 申請方法の詳細は募集要項末尾をご参照ください。

IV. 募集期間：

※~~〆~~切日厳守でお願いします。

募集期間	審査決定
2021年5月31日（月） ～2021年7月16日（金）正午	2021年9月中下旬（予定）

V. 問い合わせ先：

キャンパス	担当課・担当者
朱雀	〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町 1 立命館朱雀キャンパス 中川会館 5 階 研究企画課・藤川、中村 外線：075-813-8199／内線：510-2404、510-2417 E-mail： resplan4@st.ritsumei.ac.jp
衣笠	〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学衣笠キャンパス 修学館 1 階 衣笠リサーチオフィス・十河、坂根 外線：075-465-8233／内線：511-2407 E-mail： k-seido@st.ritsumei.ac.jp
びわこ・ くさつ	〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1 立命館大学びわこ・くさつキャンパス BKC リサーチオフィス 防災システムリサーチセンター 3 階 (自然科学系) 野村、橋詰、木村 外線：077-561-3488／内線：515-6510、515-6522、515-6521 E-mail： b-kodoka@st.ritsumei.ac.jp アクロスウイング 5 階 (社系) 山口、田中 外線：077-561-3945／内線：515-2505、515-2501 E-mail： across@st.ritsumei.ac.jp
大阪いばらき	〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150 立命館大学大阪いばらきキャンパス A 棟 8 階 OIC リサーチオフィス 申請担当：鈴木、中村 外線：072-665-2570／内線：513-3516、513-2995 執行担当：舛谷 外線：072-665-2570／内線：513-2991 E-mail： oiicro-k@st.ritsumei.ac.jp

研究者 DB 入力のお願

研究者 DB は、研究業績やプロフィールを Web から公開するためのデータベースです。審査過程で参画する研究者に関して研究者 DB を参照することがあります。できるだけ多くの情報を入力していただきますよう、よろしく願いいたします。詳細は、研究部ホームページ

(http://www.ritsumei.ac.jp/research/member/researcher_login/index.html/) からご覧ください。

以上

Post コロナ社会 提案公募研究プログラム Web 申請方法

募集要項記載の申請 URL を押すと申請フォームが開きますので、ID とパスワードを入力の上、申請調書を入力します。

<https://sdb.ritsumei.ac.jp/hibiki/BRDDocument.do?func=insert&binderId=11722>

文書登録/Document registration [ユーザ: 

「登録/Register」ボタンを押した後、「業務開始(提出)/Submit」ボタンが表示されますので必ずその「業務開始(提出)/Submit」ボタンを押してください。
「業務開始(提出)/Submit」ボタンを押さないと提出したことになります。ご注意ください！
After pressing the “登録/Register” button, be sure to click the “業務開始(提出)/Submit” button.
By pressing the “業務開始(提出)/Submit” button, you can submit to each research office.

立命館大学研究部
Division of Research, Ritsumeikan University

Postコロナ社会 提案公募研究プログラム 申請調書

申請区分 Application category ← 提出するリサーチオフィスを選択します。

提出先/問合せ先 Submit to/Contact information
↑ ボタンを押して、提出先を選択してください。

問題なくログインができていれば、申請者の氏名が表示されています。

申請番号 Application number	
申請日 Application date	* 2021年05月24日
教職員番号 ID No	1600092
所属(学部) College, Department	<input type="button" value="研究企画課"/>
所属(学科) Major or Course	<input type="text"/> ※理工学部のみ選択
職位 Position	事務職員
氏名 Name	
メールアドレス Email	
年度 AY	* 2021年度
研究課題 Research Topic	* <input type="text"/>
申請区分 Group	* <input type="checkbox"/> A群 Group A <input type="checkbox"/> B群 Group B
審査時の分類 Screening Classification	* <input type="checkbox"/> 人文社会科学系 Humanities/Social Sciences <input type="checkbox"/> 自然科学系 Natural Sciences <input type="checkbox"/> 学際系 Interdisciplin
申請金額(千円)	* <input type="text"/> 千円
添付資料 Attachment	申請調書と研究業績は一つのPDFファイルにまとめて添付資料としてアップロードしてください。 Please upload your application documents and research achievements in one PDF file as an attachment.

申請区分を A 群、B 群から選択してください。
審査分類を人文社会科学系、自然科学系、学際系から選択してください。

申請書ファイルを 1 点にまとめてアップロードしてください。

文書登録/Document registration

一覧/List **登録/Register**

一時保存する際や、入力が完了したら「登録」ボタンを押します。

「登録/Register」ボタンを押した後、「業務開始(提出)/Submit」ボタンが表示されますので必ずその「業務開始(提出)/Submit」ボタンを押してください。
 「業務開始(提出)/Submit」ボタンを押さないと提出したことになります。ご注意ください！
 After pressing the “登録/Register” button, be sure to click the “業務開始(提出)/Submit” button.
 By pressing the “業務開始(提出)/Submit” button, you can submit to each research office.

登録ボタンを押したあとの申請書（一時保存した申請書）にアクセスする場合、こちらのURLをクリックしてください。

<https://sdb.ritsumeai.ac.jp/hibiki/BRDDocumentList.do?func=list&binderId=11722&viewId=10002>

文書登録

一覧 編集 再利用 更新履歴 業務開始 削除

文書の登録が完了しました

文書タイトル [REDACTED]

文書番号 17 更新 10:29 [非公開] (教員)(法字部)

「登録」ボタンを押した後、登録ボタンの左側に「業務開始」ボタンが表示されますので必ずその「業務開始」ボタンを押してください。
 「業務開始」ボタンを押さないと提出したことになります。ご注意ください！
 After pressing the “登録(Register)” button, be sure to click the “業務開始(Start)” button.
 By pressing the “業務開始(Start)” button, you can submit to each research office.

登録した申請書は「業務開始」ボタンを入力することによって、リサーチオフィスに提出されます。

一覧 編集 再利用 **業務開始** 削除

「業務開始」ボタンを入力し、適切に申請がなされると、右の通知メールが届きます。申請をしても通知メールが届かない場合は各リサーチオフィスにお問い合わせください。

宛先：
 文書情報格納先 doc01 に格納されているレコードの部品 [10037] 申請者氏名 Name
 ,
 文書情報格納先 doc01 に格納されているレコードの部品 [10356] 代理申請者 氏名 Proxy applicant Name

件名：〇〇プログラム申請完了のご連絡

\$contents.get(10031).value
 \$contents.get(10037).value様

この度は〇〇プログラムにご応募いただきありがとうございます。
 適切に申請がなされたのでご報告いたします。
 これから各リサーチオフィスにて内容を確認し、不備等がございましたら個別にご連絡させていただきます。

今後の審査スケジュールについては募集要項をご確認ください。
 審査完了後、改めて採否のご連絡をいたします。

※本メールは申請完了のお知らせメールです。
 申請書の採否をお知らせするものではありませんこと、ご承知おきください。

◆◇*****◆◇
 <人文社会科学系 審査委員会事務局>
 研究企画課/Office of Research Planning and Development
 担当 藤川 中村
 外線 (TEL: 075-813-8199)
 内線 (TEL: 510-2404, 510-2417)
 E-mail: resplan4@st.ritsumeai.ac.jp

<自然科学系 審査委員会事務局>
 BKCリサーチオフィス/BKC Research Office
 担当 橋詰 木村 野村
 外線 (TEL: 077-561-3488)
 内線 (TEL: 515-6522, 6521, 6510)
 E-mail: b-kodoka@st.ritsumeai.ac.jp
 ◆◇*****◆◇